

緩やかな持ち直しの動きがみられる

(前回:緩やかな持ち直しの動きがみられる)

生産は緩やかに持ち直している。輸出は8か月連続の増加。
個人消費は持ち直しの動きがみられる。雇用は持ち直しの動きが弱まっている。

■ 2月生産:緩やかに持ち直している

(1月:緩やかに持ち直している)

- 鉱工業生産指数 107.2
前月比 ▲7.1% (4か月ぶり)
前年同月比 +0.3% (3か月連続)
- 全13業種中、上昇は5業種
電気・情報通信機械工業、鉄鋼・非鉄金属工業 等
- 低下は8業種
汎用・生産用・業務用機械工業、化学・石油石炭製品工業、電子部品・デバイス工業 等

(出所:九州経済産業局)

■ 2月輸出:増加(8か月連続)

(1月:増加)

- 輸出額 8,540億円
前年同月比 +6.1% (8か月連続)
- 主要品目
自動車 2,410億円 +19.9% (7か月ぶり)
半導体製造装置部品 1,355億円 +4.3% (8か月連続)
- 船舶類 529億円 +18.4% (2か月連続)
- 国別
中国 1,406億円 ▲4.3% (2か月ぶり)
米国 957億円 ▲8.3% (3か月連続)
韓国 962億円 ▲8.3% (4か月ぶり)

(出所:財務省)

■ 2月個人消費:持ち直しの動きがみられる

(1月:持ち直しの動きがみられる)

- 百貨店(全店) 362億円 +0.3% (3か月ぶり)
- スーパー(全店) 982億円 +1.6% (2か月連続)
- コンビニ 991億円 +1.8% (12か月連続)
- 家電大型専門店 260億円 +1.4% (2か月連続)
- ドラッグストア 671億円 +5.1% (45か月連続)
- ホームセンター 222億円 ▲2.3% (3か月連続)
- 新車登録台数 37,308台 ▲7.7% (4か月連続)

(出所:九州経済産業局ほか)

■ 2月雇用:持ち直しの動きが弱まっている

(1月:持ち直しの動きが弱まっている)

- 有効求人倍率 1.09倍
前月比0.00ポイント(横ばい)
- 新規求人倍率 1.92倍
前月比+0.10ポイント(7か月ぶり)
- 新規求人数
医療・福祉、卸売業・小売業、建設業、製造業、宿泊業・飲食サービス業の順に多い。

(出所:管内各労働局)

■ 業況:改善(2四半期連続)

- 3月の業況DI (%ポイント)
全産業 +22 変化幅+2
製造業 +16 変化幅+4
非製造業 +25 変化幅+1
- 先行き(6月)
全産業 +17 変化幅▲5
製造業 +10 変化幅▲6
非製造業 +20 変化幅▲5

(出所:日本銀行福岡支店 短観3月)

■ 設備投資:増加(3四半期連続)

- 25年度
全産業 +3.5%
製造業 +6.2%
非製造業 ▲1.1%
- 26年度(計画)
全産業 +2.1%
製造業 +4.2%
非製造業 ▲1.8%

(出所:日本銀行福岡支店 短観3月)

■ 2月住宅建設:減少(11か月連続)

- 新設着工戸数 5,149戸
前年同月比 ▲28.7% (11か月連続)
- 持家 1,649戸
▲12.6% (2か月ぶり)
- 貸家 2,363戸
▲35.2% (3か月ぶり)
- 分譲 1,113戸
▲31.6% (5か月連続)

(出所:国土交通省)

■ 2月公共投資:減少(3か月ぶり)

- 工事請負金額 1,016億円
前年同月比 ▲3.0% (3か月ぶり)
- 発注者別前年同月比
国 ▲31.2%
独立行政法人等 ▲22.5%
県 +15.4%
市町村 +24.6%

(出所:西日本建設業保証株)

■ 2月倒産:増加(2か月ぶり)

- 倒産件数 88件
前年同月比 +23.9% (2か月ぶり)
- 負債総額 86.4億円
▲48.8% (3か月ぶり)
- 業種別件数(前年同月比)
製造業 9件 (0.0%)
卸・小売業 21件 (▲8.7%)
建設業 18件 (+50.0%)

(出所:株東京商工リサーチ福岡支社)

注)生産及び雇用は前月比、業況は前期比、輸出、個人消費、設備投資、住宅建設、公共投資、倒産は前年同月(期)比で比較。